

令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 16号

令和6年6月21日(金)発行

校長 関根 崇史

## 児童のみなさんへ ~ 一つしかない命を大切に ~

市前橋道の  
16歳女子高生死亡  
自転車登校中、車と衝突

これは、6月12日(水)の上毛新聞の記事です。6月11日(火)に、前橋市で登校中の女子高生が車と衝突して亡くなるという事故がありました。

また、6月17日(月)には、神奈川県横浜市で、小学6年生の男子児童がダンプカーにはねられ亡くなるという事故も起こっています。この小学生は、下校後に自転車に乗って習い事に向かう途中、信号機のない横断歩道を渡ろうとしていたときに事故に遭いました。

みなさんと同世代の子供たちが事故に遭い、一瞬で全てを奪われてしまうという悲しい現実があることを忘れないでください。この二人も、いろいろな未来を夢見ていたことでしょう。まさか自分にこんなことが起こるなどとは考えてもいなかったはずです。

気をつけていても起こってしまう事故もあります。けれど、一人一人が注意をすることで事故は確実に減らすことができます。交通ルールをしっかりと守ってください。「自分は大丈夫」ではなく「もしかしたら危険があるかもしれない」と考えて、常に周囲を確認する習慣をつけてください。

誰にも命は一つだけです。ゲームのようにやり直しはできません。私たちが何気なく過ごす一日は、昨日亡くなった誰かがどうしても生きてかった、かけがえのない一日なのです。普通の毎日が送れることに感謝しながら、一つしかない命を大切に、精一杯生きていってくれることを願っています。

### 【保護者の皆様へ～授業参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました！】

6月18日(火)～20日(木)の三日間にわたり授業参観と学級または学年懇談会を実施しました。お忙しい中、多くの保護者の皆様に学校まで足を運んでいただき、本当にありがとうございました。それぞれの学年において、子供たちの頑張っている姿や、学校での様子などを垣間見ることができたのではないかと思います。また、教職員が、子供たち一人一人の成長を心から願い、全力で指導や支援にあたっているということも分かっていたのではないのでしょうか。



授業参観は、保護者の皆様に子供たちの成長や学級や学年、学校の雰囲気を感じ取っていただき、学校教育への理解を深めていただくという目的があります。また、教職員と保護者の信頼関係を深めるということも目的の一つです。子供たちは学校だけ、家庭だけで育てるものではありません。学校と家庭が互いに力を合わせてこそ、健やかな成長が図れるのだと考えています。多くの保護者の皆様が、「どんな先生が、どんな授業をしているのか。我が子は授業にどのように取り組んでいるのか」に注目していると思いますが、教職員も「授業を通して自分と子供たちの関わり方や、子供たちの今現在の状況を知ってもらいたい」と考えています。さらに、子供たちは見られること、認められること、応援されることで学びへの意欲が大きく高まります。そういう意味からも授業参観は大変重要な機会です。

授業参観後に行われた懇談会も、教職員と保護者、または保護者同士がつながる機会にもなったことと思います。家庭との連携を大切にしながら、さらに充実した教育活動が実践できるように尽力していきますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。